

日本新記録達成 男子400m走で優勝！

◎石田保之さん（大町）

9月17～19日に、国立競技場・代々木公園陸上競技場で開催された「第31回全日本マスタース陸上競技選手権大会」男子400m走80～84歳の部に出場した石田保之さんが、日本記録を0.08秒更新し1分15秒97で優勝しました。

石田さんの妻、悦子さんも砲丸投げ、円盤投げで2位に入賞しました。本当におめでとうございます。



危険業務従事者叙勲受章

おめでとうございます

平成22年秋の危険業務従事者叙勲受章者が発表され、本市から次のお二人が受章されました。市民の皆さんとともに、心からお祝い申し上げます。

【瑞宝双光章】 荒川 義任 （大宮町） 警察功労
【瑞宝双光章】 大豆生田 佐一（菌部町2丁目） 消防功労 （敬称略）



歌麿通信2

「鍾馗図」「三福神の相撲図」

両作品は今年6月、栃木市ゆかりの旧家宅で見つかりました。3年前の「女達磨図」に続く肉筆画2点の発見で、歌麿の栃木滞在が学術的にも濃厚となりました。

また歌麿の肉筆画は極めて貴重で、世界で40点余しか確認されていません。一つの美術館などが3点を所有するのは世界でも例がなく、栃木市と歌麿の特別な関係を物語っているといえます。

「鍾馗図」は紙本墨画で、縦81cm、横27・5cm。一方、「三福神の相撲図」は紙本墨画淡彩で、縦82・3cm、横39cmです。両作品とも1791～93（寛政3～5年）ごろ、栃木市滞在中に描かれたとみられています。所有していた旧家宅では「歌麿が1か月ほど逗留していた際、依頼して描いてもらった、と伝えられている」と話しています。

両作品は、1936年2月に発刊された美術専門紙「美術日本」2号（美術日本社）で紹介され、その後、県立美術館に展示されましたが、所在不明となっていました。

◆ ◆ ◆ 12月14日(火)から21日(火) 両作品初公開 ◆ ◆ ◆

◇ 場所 栃木文化会館展示室（旭町）

※12月15日(水)は休館となります。

◇ 鑑賞料 無料

美術品保護の観点から1週間の展示となります。公開後は修復する予定です。

その他、栃木市委託の市民団体「アトナまちづくり研究会」の協力を得て、栃木市と歌麿の関係や、「雪」など幻の作品類などをパネル展示します。

問合せ 本 文化課 ☎(21)2426

